



2016-2017 年度 RI テーマ

RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2016-2017 年度 No.11

事務局(新) 〒939-1652 富山県南砺市福光新町 56

TEL 0763-55-6125

FAX 0763-55-6147

h.tonamirc@gmail.com

2016—2017 年度 会長 山本武夫、幹事 得永忠雄



(ジョン F. ジャーム会長)

例 会 記 録

第 1829 回例会

平成 28 年 9 月 14 日(水) よいとこ井波

1. 開会点鐘：会長
2. ソング：我等の生業
3. ビジター：東田暁子会員(小矢部 RC)・松本敏博会員(南砺 RC)



4. 会長の時間：東田さん、松本さんようこそ、ごゆっくりしてください。暑い暑いと言っていました、風の盆あたりから涼しさが増して朝晩は寒いくらいです。先日、宮窪会員と地区の社会奉仕委員会、委員長会議があり出席してきました。講師が富山県知事政策局防災・危機管理課の危機管理調整主幹であり、もともと自衛隊所属で県庁勤務の方でした。防災関係のトップの方でいろんな防災関係を指導しておられるということです。昨今の北朝鮮ミサイル問題で防空識別圏内にミサイルが着弾したとなると、発射段階で漁船の調査を行わなければならない。また、自然災害の風水害や地震の対応。先日も韓国で M5. クラスの地震がありました、想定外であり近年ではなかったことで驚いている。南砺市にも高清水断層が通っており地震関係の仕事に携わっている同級生も決して安心できない、

油断できないと話していました。危機管理を行う上での心構えとして、①疑わしきは行動せよ②最悪の事態を想定して行動せよ③空振りには許されるが、見逃しは許されない。という話をされていました。ロータリーの友 9 月号の縦書きの 9 ページにクラブを訪ねてがあり、箱根 RC の紹介記事が載っていました。昨年の暮れにメーキャップに伺いましたクラブで、格調の高い富士屋ホテルが例会場となっており、噴火があつてから何回か例会を休会したと話されていたことを思い出します。先日のガバナー公式訪問の時にも話がありましたが、5 クラブ以上の共同プロジェクトについても県や高岡市の後援をいただく手続きなど着々と進んでいます。それに合わせて、今年の「いい歯のキャンペーン」は 2005 年以来、久しぶりに高岡ジャスコで行いたいと思っており、高岡のクラブにも参加の呼びかけを行いたい。

5. 幹事報告：①第 29 回源流セミナーの案内…日時：10 月 15 日(土) 13:30 登録開始、場所：神奈川県川崎市・ホテル KSP。登録締切り：10 月 8 日(土) ②近隣クラブの例会変更は、事務局に確認を！



6. 委員会報告：①出席委員会(横山幹委員長)：21 名中 15 名出席・メイク 1 名 (76.19%) ②地区大会懇親会 実行委員会(坂井委員長)：地区大会懇親会実行委員会 (坂井委員長) 地区大会について、9 月 5 日に出演団体と現地で打合せを行いました。餅つき太鼓は入り口で歓迎時に、スキヤキは乾杯後の演奏となります。昨日、実行委員会があり当日は全員 RC のネクタイ (ガバナープレゼントの赤ネクタイ) を着用する。明後日も打合せがあり、参加人数等は 9 月 30 日には最終決定します。役割が沢山ありますので皆さんの協力をお願いします。

7. ニコニコBOX(SAA：本日 4 名)

山本武夫会長：ようやく涼しくなりました。東田さん、松本さん、ようこそ、ごゆるりと！

浅田会員：早退します。

坂井会員：早退します。

中島会員：リオ・パラリンピックのボッチャ競技に、元園利用者が出場し見事銀メダル獲得。大変な名誉です。



卓話「無有(むう)に遊ぶ。」 齋藤美華子会員

齋藤美華子会員：ヨガを 35 年以上していますが、今日もヨガから駆けつけましたので、服装をお許しください。なぜ今ロータリアンとしてここに立っているのかという話をします。私は秋田の男鹿国定公園の生れですが、富山県に来るとは思っておらずまして女将という仕事に就くということは想定外でした。私はライダーだったので当時は男鹿半島一周を 2 時間半で走ってから仕事に出勤しており、空を飛ぶような勢いがあつたと自負しています。半島には本山、真山、寒風山があり日本海を見下ろせるところで育ちました。そんな中で育った感性のお陰で中三 (15 歳) の時にヨガと出会い衝撃を受けました。自分流でやっていましたが 25 歳の時に静岡の国際ヨガ道場に一

週間参加するために会社を辞めました。仕事は美容師をしていましたが、ただの髪切り屋でなくコンテストに出場する技術を持っていました。上司は良い先輩で、お陰で優勝することもできました。その時の最後まで諦めないという気持ち、今も役立っています。今の料亭のスタッフは簡単に“できません”と言ってきます。すべてのことにトライした結果ですか？と聞きますが…、私はできることしか頼んでいないつもりですが時代が違うのかなかなか伝わりません。最近目にした荘子の言葉に「無有遊(むうにあそぶ)」があります。正に私がやってきたことだなと思います。もうだめだと思った時に更に諦めずに乗り越えて勝ち取るか。今のスタッフはマニュアルが無ければやってもらえない。もっと頭を柔らかく発想豊かにしてほしいと思っています。富山に来る予定はなかったが、たまたま秋田に遊びに来ていた今の主人と出会いました。家族は勿論、店の指名客さんらの反対を押し切り結婚しました。見送りの時にこんな声がかかりました。「安田(旧姓)早く帰ってきてね」(笑) あまり深く考えなかったのと、36 歳という年齢が後押ししたのだと思います。今は笑って言えますが、来てからは経営面や建物の面など問題が山積しており、整理のためだと思いなんでも処分してしまい常連客さんから随分と叱られました。目標が出来ましたので一生懸命やる事ができたと思っています。結婚して 16 年まだまだ余裕がありませんので夢を語れませんが、そんなときにロータリーに誘いをいただきました。ロータリーにノーはない。大変気に入っています。場違いと思っていましたが今があります。錦を飾るではありませんが、有形文化財の登録をいただきました。北陸にある登録有形文化財で実際に経営しているのは、松風楼だけであり大変誇りに思っています。私は辰年です。龍はどんな動きをするか分かりませんが、柔軟に仕合わせる力の象徴としての「飛龍観音」の思いで、龍を乗り越えようようにこれからもやって行けたらと希望しています。



(会報担当) 中島・長田(写真)・山本武夫